

市町文化行政担当課との意見交換概要

市町名	部局名	文化行政担当課	主な意見等
大津市	市民部	文化・青少年課	大津市湖都文化推進審議会の委員からは、地域の取組に光をあてること、イベント同士の連携を推進すること、他市町との連携をとることを言われている。
			大津は南北に広く、旧志賀町のあたりには芸術家さんもいらっしやると聞くが、流動的で把握しきれていない。情報収集が大変だと感じている。
彦根市	教育委員会	教育部文化振興室	行政評価委員会から彦根市でもアートで町づくりを実施すべきだと言われている。
			年間を通してイベントをしているが既存の行事では発信が弱く目立たない。
長浜市	市民協働部	文化スポーツ課	積極的に情報発信したい、県内は良いけど東京等への発信がネック。
			イベントをコーディネートする人材を確保したい。
			長浜市の他市町との連携については、個別に聞きたいことがあれば電話で聞いたりするが積極的に交流・共有はしていない。
			高校との連携が難しい。(高校は県立だから温度差がある)
			MEETS三成展は米原・彦根と連携している。(窓口は観光)
			市町の情報を吸い上げてパッケージ化する、それではおもしろくない。
			目玉商品が必要な気がするが新しく何かイベントをするのは難しい。
			長浜市には美術館がない。学芸員も居ない。美術の部分でなんとかしたい。
近江八幡市	総合政策部	文化観光課	オリパラ絡みとして市の経済団体やＪＡ、福祉団体など計35団体程度を想定して実行委員会を立ち上げたい。
			県の近代美術館のアウトリーチ活動には期待している。
			国際的に情報発信したい。
草津市	教育委員会	生涯学習課	市のアートフェスタと近代美術館の学芸員との連携を図りたい。
			アール・ブリュット作品にも積極的に取り組んでいきたい。
			他の市町や国の情報を共有できると良い。
守山市	教育委員会	文化・スポーツ課	ルシオールは市外からも多く人が来る。まさに芸術で町おこしをしている。
			知っている人が楽しいだけではだめ。広い範囲の人をすくうことができれば。
			オリパラでうまく文化を発信してほしい。
			美術展はどこの市町も困っている。町ごとに特徴があり、審査員も同じ人ばかりで色が出てしまっている。市民からも不評。
			近美学芸員に美術展の審査員になってもらうのは難しいが、展示方法に助言をもらえたらうれしい。今は職員がやっているの、休館中の3年だけでも来てもらったら、職員にノウハウができてうれしい。
栗東市	教育委員会	スポーツ・文化振興課	さきらは文化の担い手の育成を行っているが、それでも現象の傾向である。
			イベント等の事業を続けることで、裾野が広がると思う。
			ＨＰにおいて、文化の事業がまとまっていると検索しやすい。
甲賀市	教育委員会	文化スポーツ振興課	文化プログラムに忍者のことも入れてほしい。
			参画プログラムは信楽焼きがいけるなと思った。
			信楽青年寮等もあるしアール・ブリュットも併せてできればと思う。
			あらゆるところに芸術品があるようになればよい。
			近代美術館の学芸員と連携・交流できるのは嬉しい。

市町名	部局名	文化行政担当課	主な意見等
野洲市	教育委員会	生涯学習スポーツ課	情報や団体を1つのアプリにしていってほしい。随時市町で入力できるようにすると使いやすい。
			市展の表彰式などで、近美学芸員に技術的な話などをしてもらえるとありがたい。
湖南市	教育委員会	生涯学習課	猿飛佐助は三雲の出身という説があり、PRを積極的に行っている。
			自民党議員からは守山のルシオールのようなことをやれと言われている。
高島市	教育委員会	社会教育課	県が旗を振って文化プログラムをやりますと言っても、お金が絡むものは難しい。お金が絡まなければ比較的やりやすいが。
			学芸員に市展のアドバイスをしてもらえるとありがたい。こちらから出向くのではなく、出張で来てもらえると、より連携がとりやすい。
東近江市	教育委員会	生涯学習課	県が思っている文化と市が思っている文化ではイメージに差がある。
			各市町のイベント情報は「におねっと」に掲載している。それを見ればわかる。
米原市	教育委員会	生涯学習課	子ども向けの美術展と大人向けの美術展があり、一体的に宣伝ができればいいんですけど。
			市展を開くのに審査をしてもらうが審査員の方が限られている。そういうもののネットワークがあれば…。
			市立は調整がつかますが高校は県立だからハードルが高い。
			推進会議の委員割り振りとして、県が市を指定したならそれに従うまで。特に文句はでないと思うが、南部エリアの市が固まると文句がでると思う。勝手にやっているな～と思われるも仕方ない。
			県展と市展を合同で実施できたら嬉しい。
			米原には特色のある祭りがあり、伊吹山奉納太鼓踊りや上野の太鼓踊りがある。
日野町	教育委員会	生涯学習課	学校の中での美術の学習時間に学芸員を派遣してもらうのが良い。
			来年こどもたちにふるさと学習をしようと思っている。伝統料理の伝承も行っている。
竜王町	教育委員会	生涯学習課	竜王の文化というと公民館や図書館での事業。施設を使った展示会をしたりしている。若者の参加は少ない。
			市町、例えば長浜市なんかでは委員会を立ち上げてやっている。伝統的な活動について情報交換ができたかなと思う。
			竜王町を近江牛のふるさと、発祥の地として売り出していくという取組を今年からしている。
愛荘町	教育委員会	生涯学習課	指定管理に任せている文化イベント以外なら愛荘町民文化祭が一番大きい。
			商工伝統として「びん手鞠」がある。文化としては人の継承が重要だと思う。
			県の文化プログラムも県域なのか？日本なのか？どこに発信するのが重要。
			「滋賀どうでっしゃろ?!」くらいの町民性を上げていくことが大事。滋賀県が好きという気持ちを醸成させることが大事地道な活動になるが…。
			観光が文化プログラムを使わせてほしいと言ってきたら勝ち。
豊郷町	教育委員会	社会教育課	江州音頭の発祥地というプライドがある。新しいことをしようとすると「江州音頭は？」と言われる。
			情報発信の方法に課題も。
甲良町	教育委員会	社会教育課	甲良町では文化祭をしている。職員が居ないので新たな事業ができない。
多賀町	教育委員会	生涯学習課	文化活動は1か所でまとめてというよりも草の根活動のように地域ごとにするのが大切だと思う。
			多賀には多賀大社、敏満寺、胡宮神社など文化財がたくさんある。日本遺産に最初に手を挙げたのは多賀。町レベルなので最初の認証にはならなかったが。狂言猿楽の発祥は多賀だと言われている。